INTRODUCTION

SNSを中心に「とにかく泣ける」と話題になり、累計発行部数70万部を突破した汐見夏衛によるベストセラー小説「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」(スターツ出版文庫)。
現代の女子高生・百合が、1945年の日本にタイムスリップし、そこで出会った彰にどんどん惹かれていくが、彼は特攻隊員だった―という、この世代を問わず泣ける原作が、NHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」(22)を始め主演作が相次ぐ福原遥、「中学聖日記」(18/TBS)での鮮烈なデビュー後、話題作への出演が続く水上恒司をW主演に迎え、感動の映画化。
そして主題歌は、福山雅治による書下ろし新曲「想望」。壮大なバラードが映画のラストを彩る。
人を愛すること、大切に思うこと、共に生きること――。
今では当たり前のことが許されなかった時代に出会った、百合と彰。
2人の時を超えた愛が交差する、涙なくしては観られないラブストーリーがこの冬、誕生する――。

STORY

親や学校、すべてにイライラして不満ばかりの高校生の百合（福原遥）。
ある日、進路をめぐって母親の幸恵（中嶋朋子）とぶつかり家出をし、近所の防空壕跡に逃げ込むが、
朝目が覚めるとそこは1945年の6月…戦時中の日本だった。
偶然通りかかった彰（水上恒司）に助けられ、軍の指定食堂に連れていかれる百合。
そこで女将のツル（松坂慶子）や勤労学生の千代（出口夏希）、石丸（伊藤健太郎）、
板倉（嶋崎斗亜）、寺岡（上川周作）、加藤（小野塚勇人）たちと出会い、
日々を過ごす中で、彰に何度も助けられ、その誠実さや優しさにどんどん惹かれていく百合。
だが彰は特攻隊員で、程なく命がけで戦地に飛ぶ運命だった――。

八千代平和事業

昭和62年、平和希求のもと「平和都市宣言」をした八千代市では、平和であることの尊さを永遠に伝えていくため、市民等で構成された「八千代平和事業市民実行委員会」とともに、平和への取り組みを行っています。

◀ 平和祈念碑（昭和 61 年 八千代市市民会館前に建立）